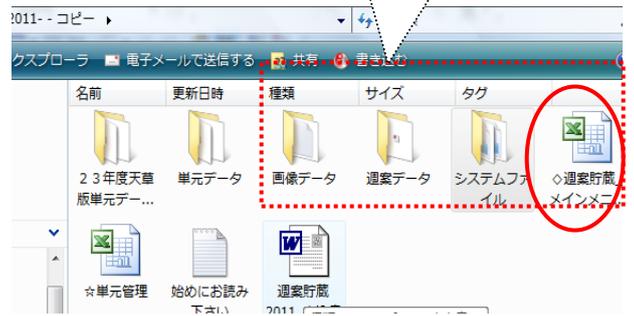


ため ぞう

週案貯蔵(中学校)の操作マニュアル

このソフトは、週案貯蔵メインメニュー（エクセル）でシステムファイル（6つのエクセル）を動かし、週案データ及び画像データ（アクセス）にデータを貯めていきます。まず、週案貯蔵メインメニューエクセルをクリックし、オプションからコンテンツを有効にして、マクロを組んでください。

週案作成ソフト

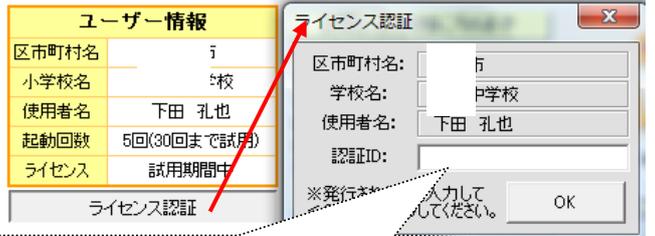


週案作成システム New 週案貯蔵 2011年度版/中学校用

企画 監修: 上天草市教育委員会 作成: パンねっと Ver.4.12

特徴: 【New週案貯蔵】は、週案(指導計画)の運用を作成目的としたソフトです。年や月単位の授業計画を作成したり、授業時数の過不足を見ながら、時間割の作成や授業の変更入替を行ったり、授業内容(小単元・ねらい)を一覧表示して単元の進み具合や増減を確認したりできます。また、教務用ソフト【New教務貯蔵】と連携することで、行事や授業をやり取りできます。

Copyright (C) 2004-2011 / パンねっと, All rights reserved.



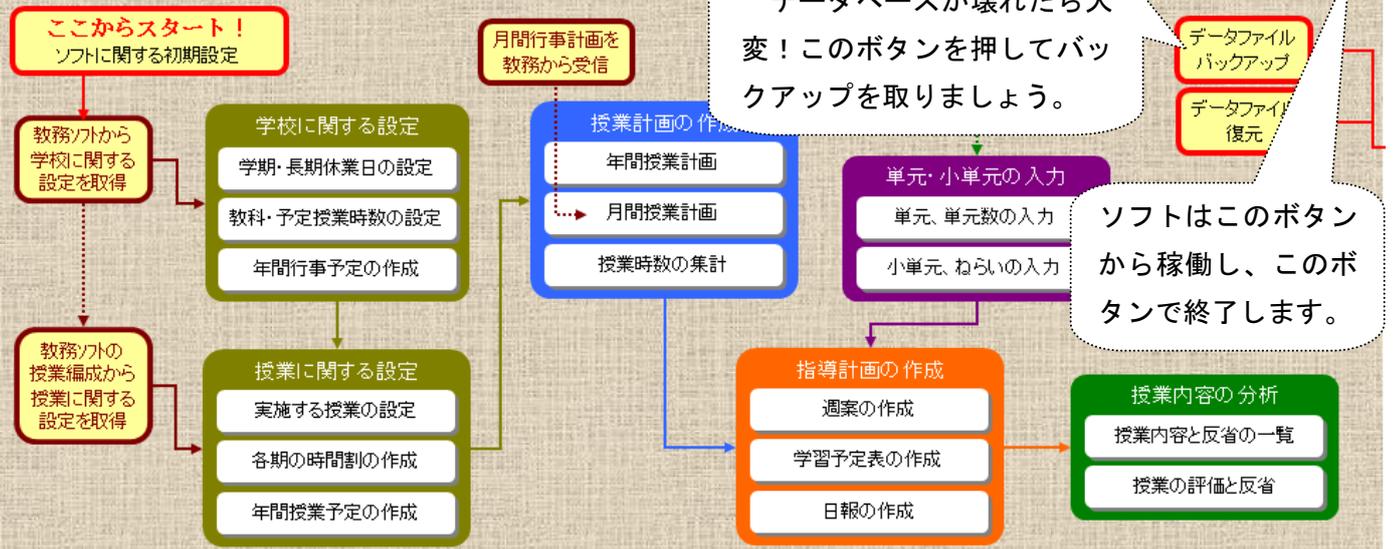
● 週案貯蔵-メインメニュー

(矢印の手順に従って、作業を進めてください。各ボタンをクリックすると別ブックが開きます。)

認証 ID はパンねっとから送付されます。

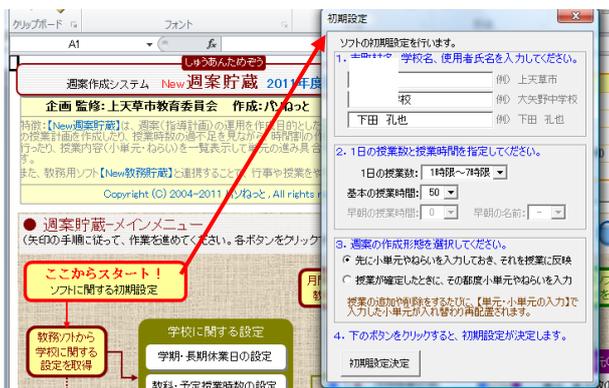
データベースが壊れたら大変！このボタンを押してバックアップを取りましょう。

ソフトはこのボタンから稼働し、このボタンで終了します。



1 初期設定

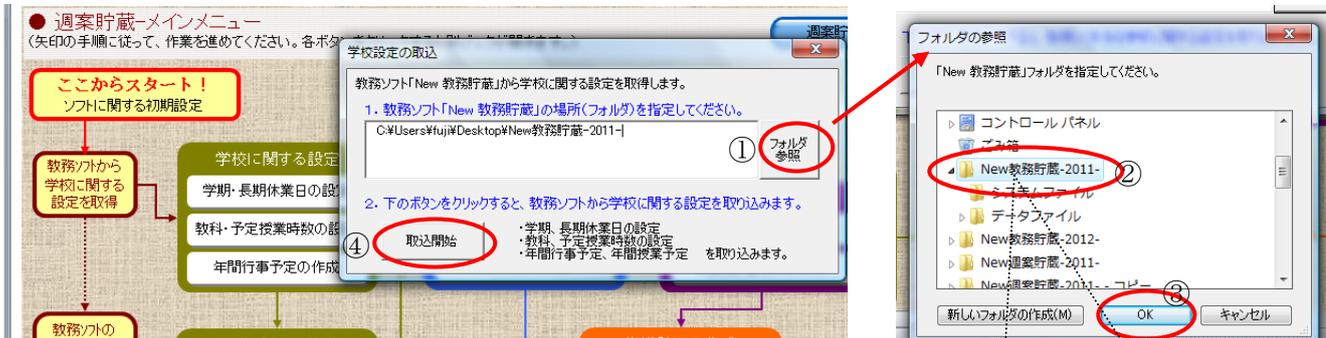
初期設定を行い、教務主任用の教務貯蔵ソフトのフォルダの場所を指定して、そこからデータを取得します。



「ここからスタートのソフトに関する初期設定」をクリックして、必要事項を入力し、「初期情報決定」ボタンをクリックします。矢印の順番の通り入力してください。

2 学校情報の取込

まず、「教務ソフトから学校に関する設定を取得」ボタンをクリックします。学校設定の取込フォームが出るので、「フォルダ参照」ボタンを押して教務貯蔵ソフトのフォルダの指定をします。指定をしたら最後に「取込開始」ボタンをクリックしてください。



※ 教務貯蔵は全員が取り込むことができるようにサーバーの中に置きます。フォルダの参照からサーバーに入るときは、ネットワークから入ってください。その時、ネットワークの共有設定がしないとサーバー内が見えません。最後に設定方法を載せておきますので参照してください。

New 教務貯蔵 2011 フォルダを指定して OK をクリックします。システムやデータファイルを指定しないでください。

3 授業データの取込



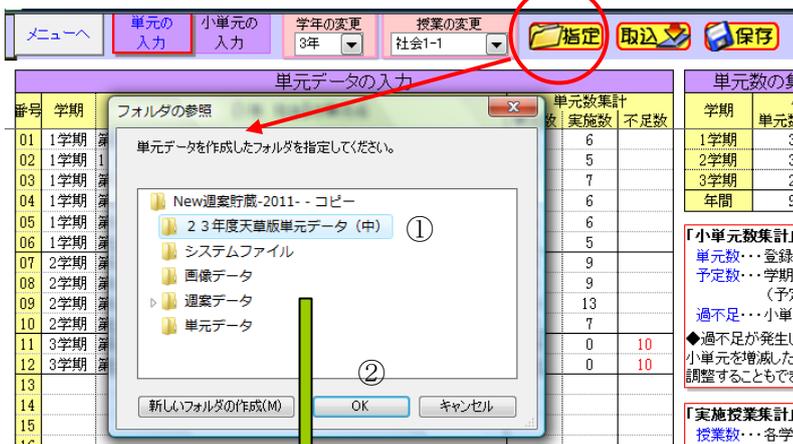
「教務ソフトの授業構成から授業に関する設定を取得」ボタンで「授業設定の取込」のフォームが出ます。

- ① 自分の氏名
- ② 選択した授業を取込
- ③ 取込開始

※ 授業コマ、時間割、年間授業にチェックがあるか確認してください。その項目を取り込みます。

ここですんだら、次に設定を行います。メニューの順番に設定しましょう。データは入っていますので、確認して、関係する学年のシートを保存するだけでOKです。

(1) 単元、単元数の入力

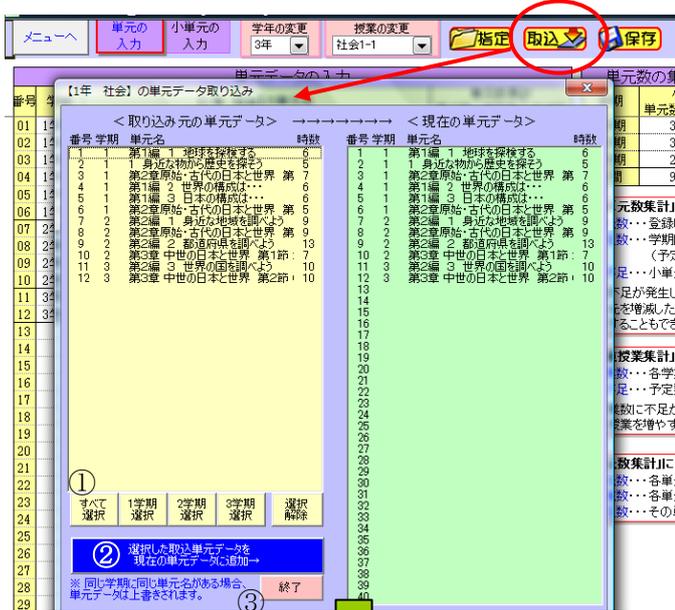
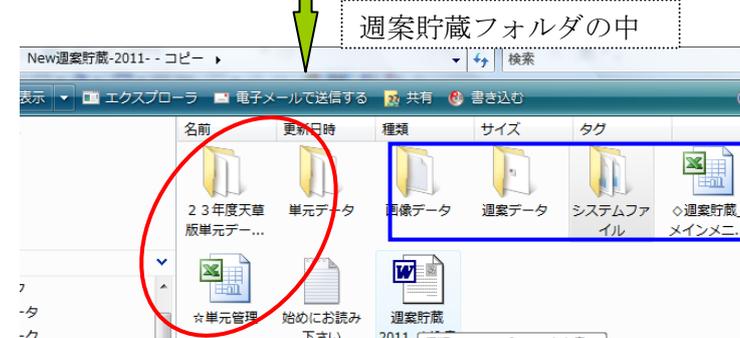


※ ここでは、コピーして貼り付けた「23年度天草版単元データ」に接続します。

「指定」ボタンで、フォルダの参照から「23年度天草版単元データ」を選択して、OKで接続します。

単元データを直接作成しても、その年度だけのものです。単元作成は、別の単元管理エクセルと単元データで作成し、毎年接続するようにします。(後で説明)、

こちらは、週案作成のソフトです。週案貯蔵には、週案作成のソフトと単元作成のソフトの2つが組み込んであります。



取得ボタンをクリックし、取り込みますを OKすると左のデータ取り込みフォームが表示されます。

- ① 「すべて選択」をクリックします。
- ② 「選択した取得単元データを現在の単元データに追加」をクリックします。
- ③ 「終了」をクリックします。
- ④ 必ず、「保存」ボタンをクリックしてください。

※ これで、単元データを週案上に取り込んだことになります。

※ 2つ以上の教科は**教科毎**、**学年毎**にこの操作を行います。

単元データの入力				単元数集計		
番号	学期	単元名	単元数	実施数	不足数	
01	1学期	第1編 1 地球を探検する	6	6		
02	1学期	1 身近な物から歴史を探そう	5	5		
03	1学期	第2章原始・古代の日本と世界 第1節 人類の出現と古代文明	7	7		
04	1学期	第1編 2 世界の構成は...	6	6		
05	1学期	第1編 3 日本の構成は...	6	6		
06	1学期	第2章原始・古代の日本と世界 第2節 古代国家の成立	5	5		
07	2学期	第2編 1 身近な地域を調べよう	9	9		
08	2学期	第2章原始・古代の日本と世界 第3節 古代国家の発展	9	9		
09	2学期	第2編 2 都道府県を調べよう	13	13		
10	2学期	第3章 中世の日本と世界 第1節 武家政治のはじまり	7	7		
11	3学期	第2編 3 世界の国を調べよう	10	0	10	
12	3学期	第3章 中世の日本と世界 第2節 めぐる武家政治	10	0	10	

単元が取り込まれましたが、1年生はすべての組が取り込まれました。また、同時に小単元やねらいも取り込まれています。

(2) 小単元・ねらいの入力

Microsoft Excel - 4_単元の入力 [互換モード]

メニューへ 単元の入力 **小単元の入力** 学年の変更 3年 授業の変更 社会1-1 学期の変更 前期 保存 値貼り付け 授業内容コピー 週案貯蔵-単元・小単元の入力

【社会1-1】の小単元一覧 小単元数:51(固定授業:1) 余裕授業数:15 授業数不足:0

実施日	時間	単元名	小単元名	ねらい
4月8日(金)	4	第1編 1 地球を探検する	(1) 第1編 1 地球を探検する	1わたしたちの地球はどんな星?(地球探検1) 地球の姿や形、見るという学習活動を通して、地球や、これからの地理の学習
4月14日(木)	1	第1編 1		2と?(地球探検2) 海洋や大陸の位置、様子について調査させる。
4月18日(月)		第1編 1		3には?(地球探検3) 緯度、経度について理解させる。
4月21日(木)	1	第1編 1 地球を探検する	(4) 第1編 1 地球を探検する	4季節はどのようにしてできるの?(地球探検4) 地球儀を活用して、地軸の傾きを理解し、それが及ぼす影響について考えさせる。
4月22日(金)	4	第1編 1 地球を探検する	探検する	5同じ?(地球探検5) 時間について理解させ、時差の計算の仕方を理解させる。
4月25日(月)	1	第1編 1 地球を探検する	(6) 第1編 1 地球を探検する	6なるの?(地球探検6) 方位について理解させる。
4月28日(木)	1			7したものがあることを理解させる。
5月2日(月)	1			8人物の年代をどう探そう ○現在使われているお札の肖像の人物の年代をどう探そう ○お札の肖像にしたい人物を探そう ○班で協力しながら「お札のポスター」をつくり、人物や建物を選んだ理由を意見としてまとめる。
5月6日(金)	4			9「お札のポスター」発表会をひらこう ○楽しく、わかりやすい発表の方法を班ごとに工夫して、明確に表現する。
5月9日(月)	1			10肖像の人物が活躍した時代を比べ、歴史の移り変わりを考えよう ○三つの肖像と建物を観察・比較して、気がついたことをもとに歴史の移り変わりについて自分の意見をもち。
5月12日(木)	1	身近な物から歴史を探そう	★時代の分け方・年表の見方	★時代の分け方・年表の見方 ①年代の表し方(西暦・世紀・年号)や時代区分の方法について理解し、肖像の人物の年代を年表から読み取る。

時間割が年間に振り分けられていますので、そこに小単元等が月日に割り振られています。

小単元のセルをクリックすると、右のメニューが出てきます。それで小単元やねらいは、追加・削除・移動ができます。

小単元追加
小単元削除
前学期末尾へ
次学期先頭へ

9月26日(月)	1
9月29日(木)	1
9月30日(金)	4
10月3日(月)	1
10月6日(木)	1
10月7日(金)	4

前期に振り分けられた時数の線です。中学校は、教務主任が割り振るので、この線は考える必要はありません。

◆ 各教科の固定授業の小単元一覧について
下欄の固定授業は、学期に振り分けられた時数に含まれていますので、小単元の内容を下欄の固定授業に割り当ててください。操作方法は、次の通りです。
1 下の固定授業の「単元名」欄を選択して、表示されるリストから目的の単元名を選択します。
2 選択した単元に該当する「小単元名」と「ねらい」を上欄の欄からコピーします。
※コピーしたい小単元、ねらいのセルを選択 → 右クリックしてコピー → 固定授業の小単元、ねらいのセルを選択して【値貼り付け】ボタンをクリック
3 固定授業に移した小単元は必要ないので、削除したい「小単元名」を選択して【小単元削除】ボタンをクリック
4 【保存】ボタンをクリック
ただし、授業数に余裕がある場合(単元数より授業実施数が多い場合)には、固定授業に単元を割り当てる必要はありません。「単元ナシ」にして、学力テストなどに使えます。またこの場合でも、小単元名やねらいは自由に入力できます。

学期に振り分けられた授業時数

【社会1-1】の固定授業の小単元一覧				値貼り付け
実施日	時間	単元名	小単元名	ねらい
6月10日(金)	1			

教務の方で、6月1日は、1年1組社会は前期テストで、あらかじめ固定授業として振り分けてありましたので、単元、小単元、ねらいを入力すれば、週案上に表示されます。

※ 小単元の削除、追加

小単元の削除については、小単元名のセルを選択し「小単元削除」ボタンをクリックすると、その項目のすべてが削除されます。

追加については、「小単元追加」をクリックすると下のよう選択したセルの前に新しい小単元が追加されます。小単元やねらいを入力してください。

貼り付ける場合は、セル毎にコピー貼り付けは厳禁です。セルの裏には数式やマクロがあり、それを他のセルに貼り付けると、エクセルが壊れますので、セルをダブルクリックし範囲指定してコピーし、貼り付けるセルをまたダブルクリックしてそのセルの中に貼り付けてください。その行為は、値の貼り付けとなります。

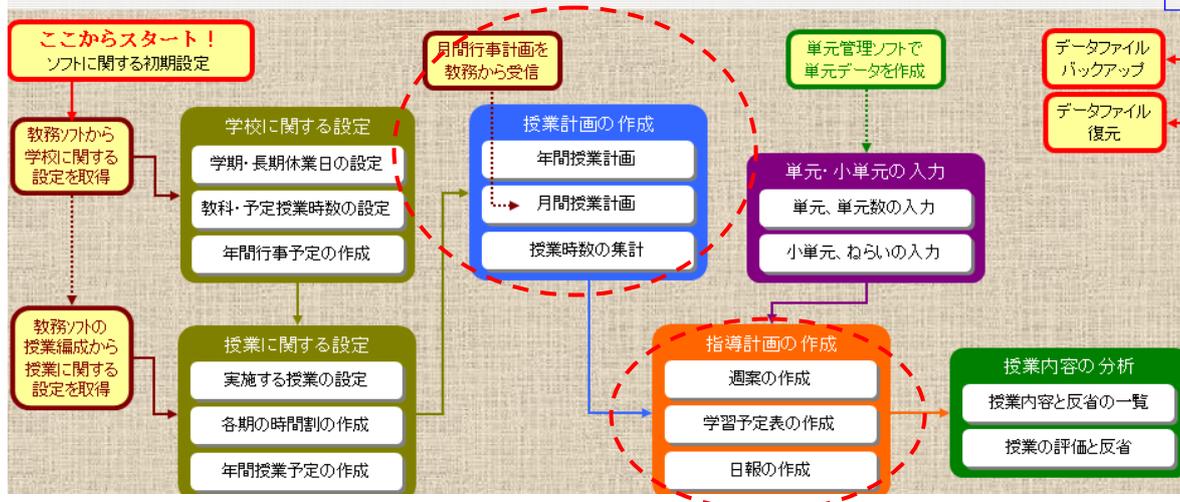
4月18日(月)	1			地球単元を活用して、季節の移り変わりを理解させる。 緯度、経度を活用して地球上の位置を表現させる。
4月21日(木)	1	第1編 1 地球を探検する	新しい小単元が追加されました	
4月22日(金)	4	第1編 1 地球を探検する	(4) 第1編 1 地球を探検する	季節はどうしてできるの？(地球探検4) 地球単元を活用して、地球の傾きを理解し、それが及ぼす影響について考えさせよう？(地球探検5) 時刻について理解させ、時差の計算の仕方を理解させる。 方位について理解させる。 また、方位角について理解させる。
4月25日(月)	1	第1編 1 地球を探検する	(5) 第1編 1 地球を探検する	小単元追加 小単元削除 前学期末尾へ 次学期先頭へ
4月28日(木)	1	第1編 1 地球を探検する	(6) 第1編 1 地球を探検する	
5月2日(月)	1	身近な物から歴史を探そう	①お札の肖像はどんな人物なのだろう	お札の肖像はどんな人物なのだろう ②現在使われているお札の肖像の人

これですべての設定を終了します。いよいよ週案を書き始めます。

7 指導計画の作成

● 週案貯蔵-メインメニュー

(矢印の手順に従って、作業を進めてください。各ボタンをクリックすると別ブックが開きます。)



(1) 週案の調整

行事等の内容の変更は直接入力もできますが、月間授業計画で取り込めます。

週案の表示について、行数や項目の設定を行います。特に「1～6時間目」の項目は最大8行にして置いてください。0行に設定するとその項目は表示しません。フォントも8P～12Pまで調整できます。また、表示方法も、ねらいと反省、小単元などいろいろな表示方法があります。

(2) 週案の書き込み

① 週案の作成での書き込み

Microsoft Excel - 5 週案の作成 [互換モード]

メニューへ 週案 指導計画 学習 予定表 授業計画 学年の変更 表示 授業名のみ フォント 小(9pt) 色:53 形式 ねらい&反省

第10週 5月30日～ 今日 教務から受信

5月30日(月) 5月31日(火) 6月1日(水)

教育相談(1)短縮 審議員参観(高村・泉野)

人権教育 5月30日(月) 授業のねらい・反省

1 時限目の授業 小単元名 ③日本列島に移り住んだ人々

社会1-1 [50]

授業のねらい・めあてなど 授業の反省・気づきなど

○日本列島に住む人々の暮らしは、旧石器時代と縄文時代でどのように変わったのか、道具などをとど理解する。

前の授業へ移動 [Shift] + [Tab] キー 次の授業へ移動 [Tab] キー 入力終了 [Esc] キー

反省をコピーし、他の反省に貼り付けることができます。全コピーの多用は厳禁です。

反省の欄をダブルクリックすると書き込みフォームが出ます。反省はフォント8Pで96文字、9Pで88文字書き込めます。

小単元やねらいも書き換えることができます。これは小単元・ねらいの入力のシートに反映します。

コメントは、]今日の授業シートに反映します。

操作については、赤丸を参照してください。

行数指定で行の変更ができます。週案の作成と同様です。

② 今日の授業計画での書き込み

Microsoft Excel - 5 週案の作成 [互換モード]

メニューへ 週案 指導計画 学習 予定表 授業計画 学年の変更 表示 授業名のみ フォント 小(9pt) 色:53 形式 ねらい&反省

第10週 5月30日～ 今日 教務から受信

5月30日(月)の授業計画

1 社会1-1 ③日本列島に移り住んだ人々

○日本列島に住む人々の暮らしは、旧石器時代と縄文時代でどのように変わったのか、道具などをとど理解する。

2 社会1-2 ④肖像の人物が活躍した時代を比べ、歴史の移り変わりを考えよう

④肖像の変わりや建物を観察・比較して、気がついたことをもとに歴史の移り変わりに関する自分の意見

4月1日(金) 授業のねらい・反省

1 時限目の授業 小単元名 ③日本列島に移り住んだ人々

社会1-1 [50]

授業のねらい・めあてなど 授業の反省・気づきなど

○日本列島に住む人々の暮らしは、旧石器時代と縄文時代でどのように変わったのか、道具などをとど理解する。

前の授業へ移動 [Shift] + [Tab] キー 次の授業へ移動 [Tab] キー 入力終了 [Esc] キー

ダブルクリック

コメントはここに表示されます。

新規ボタンでエクセルシート(Book1)にデータ毎移します。例えば、補欠時間割やそれをメールで学校へ送付することもできます。

新規ボタンでエクセルシート(Book1)にデータ毎移します。例えば、補欠時間割やそれをメールで学校へ送付することもできます。

③ 授業内容と反省の一覧

メニューへ戻る | 授業の一覧表示 | 授業の評価と反省 | 学年の変更: 3年 | 教科の変更: 社会1-1 | 単元の変更: 第1編 1 地球を探検する | 保存 | 週案貯蔵-授業内容の分析

【第1編 1 地球を探検する】 次へ 授業数: 7

実施日	時限	小単元名	ねらい	同じ授業にコピー	反省	コメント
4月8日(金)	4	(1) 第1編 1 地球を探検する	1わたしたちの地球はどんな星?(地球探検1) ・地球を宇宙から見るとい学習活動を通して、地球や、これからの地理の学習に興味・関心を持たせる。			
4月14日(木)	1	(2) 第1編 1 地球を探検する	2地球儀をながめてみる?(地球探検2) ・地球儀を活用して、海洋や大陸の位置、様子について調査させる。			
4月18日(月)	1	(3) 第1編 1 地球を探検する	3地球上の位置を知るには?(地球探検3) ・地球儀を活用して緯線、経線について理解させる。 ・緯度、経度を活用して地球上の位置を表現させる。			
4月21日(木)	1	新しい小単元が追加されました				
4月22日(金)	4	(4) 第1編 1 地球を探検する	4季節はどのようにしてできる?(地球探検4)			
4月25日(月)	1	(5) 第1編 1 地球を探検する				
4月28日(木)	1	(6) 第1編 1 地球を探検する				

単元毎の反省を時系列に表示します。つながりを見て記入される先生もいらっしやいます。

週案や本日の授業で書き込んだ反省やコメントなどが反映します。また、直接入力もできます。直接入力の場合は、時数制限はありません。ただし、週案に反映する場合は、96文字以上は表示しません。

(3) 授業変更の取込み

① 週案での授業変更の取込み

メニューへ戻る | 週案 | 学習 | 今日の | 学年の変更: 3年 | 表示 | 授業名のみ | 7外 | 小(9pt) | 週案貯蔵-指導計画の作成

第10週 5月30日~ | 今週 | 教務から受信 | 行状や項目名の指定 | 印刷

学校行事	5月30日(月)	5月31日(火)	6月1日(水)	6月
ノー部活 6校時:生徒総会(行事)	教育相談(1)短縮 審議員参観(基村・泉野)			
関連行事	人権教育主(1)短縮 生徒総会(行事)	週計画の取り込み		
朝自習	社会1-1	社会1-2	社会2-2	社会3-1
1	◎日本列島に住む人々の暮らしは、旧石器時代と縄文時代とでどのように変わったのか、道具などをとらえて理解する。	◎自像の人物が活躍した時代を比べ、歴史の移り	◎開拓と環境のはざまに	◎身近な地域(ある地)について様々な方法でべたり、古代の暮らしを体験したりすることを進め、地域の歴史に関心をもち、学び方を身につけよう。
2	◎自像の人物が活躍した時代を比べ、歴史の移り変わり(三つの自像)と移り変わりを理解する。	◎自像の人物が活躍した時代を比べ、歴史の移り変わりを理解する。	◎開拓と環境のはざまに	◎身近な地域(ある地)について様々な方法でべたり、古代の暮らしを体験したりすることを進め、地域の歴史に関心をもち、学び方を身につけよう。

「教務からの受信」ボタンをクリックして、表示されている週の変更された時間割を取り込むことができます。

【New教務貯蔵】から第10週の行事計画、授業計画を取り込みます。

(4) 月間授業計画での学校行事等変更の取込み

Microsoft Excel - 3 授業の計画 [互換モード]

メニューへ戻る | 年間授業 | 月間授業 | 授業時数 | 学年の変更: 3年 | 表示 | 授業名 | 6月 | 週案貯蔵

教務から受信 | 印刷

授業日	曜日	学校行事	授業	1	2	3	4	5	6	7	関連行事
1	水			社会3-3	社会3-2		社会2-2	学活1-2			
2	木			社会1-1	社会3-1	社会3-3	社会2-1	社会1-2			
3	金					社会2-2	社会1-1	社会3-2			
4	土										
5	日										
6	月	教育相談(4)短縮									
7	火	教育相談(5)短縮									
8	水										
9	木	前期中間テスト									
10	金	前期中間テスト									
11	土										
12	日										
13	月	避難訓練(6限=1)									
14	火	薬物乱用防止教育									
15	水	職員会議 人権学習(4限=学活)		社会3-3	社会3-2		社会2-2	学活1-2			宇城地区学人研
16	木	教育相談(7)短縮		社会1-1	社会3-1	社会3-3	社会2-1	社会1-2			宇城総体打ち合わせ会
17	金					社会2-2	社会1-1	社会3-2	社会1-2		評価問題開発委員会
18	土										いじめ根絶ネットワーク
19	日										
20	月	人権学習3(4限=道徳)		社会1-1	社会1-2		社会2-1	社会3-1			中学校体育実技指導者会
21	火	専門委員会		道徳1-2	社会2-2		社会2-1		総合1-2		
22	水	人権学習4(4限=特活) 校内研		社会3-3	社会3-2		社会2-2	学活1-2			
23	木	中体連夏季大会選手推薦式(放課後)		社会1-1	社会3-1	社会3-3	社会2-1	社会1-2			宇城人研事務局会
24	金	25日(土)の振替休業日									
25	土	宇城中体連									

教務貯蔵では、年間の行事計画を作成して月行事に反映します。教務主任は、前月に月行事計画を変更しますので、その変更したものを取り込むことができます。教務主任の変更が完了したら「教務からの受信」をクリックして変更した月計画を取り込めば、週案に反映します。

月計画の取り込み

【New教務貯蔵】から6月の行事計画、および3年の固定授業を取り込みます。

8 授業内容の分析

別ソフトのテスト貯蔵、評価貯蔵（授業中の評価）からデータを取り込んでグラフ化し、単元の時系列の反省を見比べることによって授業分析をすることができます。下の場合、授業中の評価に対して、テストの落ち込みが見られます。その原因を週案の反省内容を検討しながらその原因等をさぐることで授業改善ができます。

社会：授業中評価の達成度 (指定)

	関心・意欲	思考・判断	技能・表現	知識・理解	-	平均
1組	58.6%	0.0%	0.0%	0.0%		58.6%
2組	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%		66.7%
3組	46.9%	0.0%	0.0%	0.0%		46.9%
4組	62.2%	0.0%	0.0%	0.0%		62.2%
5組	49.4%	0.0%	0.0%	0.0%		49.4%
平均	56.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	56.8%

社会：テスト得点の達成度 (指定)

	関心・意欲	思考・判断	技能・表現	知識・理解	-	平均
1組				34.1%		34.1%
2組				35.8%		35.8%
3組				32.9%		32.9%
4組				31.0%		31.0%
5組				33.1%		33.1%
平均	0.0%	0.0%	0.0%	33.4%	0.0%	

社会：教師のねらいと反省

No	実施日・時限	小単元	ねらい
01	4月11日(水) 4	① わたしたちの15年	○開き取り 資料の読解、自分史年表づくりを通じ、情報を収集し、分析、まとめる方法を身につけさせ、主体的に学習する態度を養う。
02	4月12日(木) 3	② キャッチコピーから社会をみる	○キャッチコピーに映し出される世相から課題を見出し、日本や国際社会の姿容について、多角的な側面でもらえさせる。
03	4月18日(水) 4	③ 経済成長のあとに	○高度経済成長以降のわが国の発展と姿容について、光の面と影の面を結びつけて考案し、まとめさせる。
04	4月19日(木) 3	④ 世界が身近になる	○日本の国際化がすすんだことを歴史的に理解させるとともに、国家間の相互依存について考えさせる。
		⑤ 同じ時代に生きる	○同世代の子どもの暮らしの中から国際社会がかわ

テスト貯蔵、評価貯蔵には「指定」ボタンで接続します。さらに、それぞれの単元名及びテスト名をあわせれば取り込むことができます。

9 データのバックアップと復元

現在のデータファイルに名前を付けて、バックアップを作成します。バックアップ後のファイル名を入力してください。

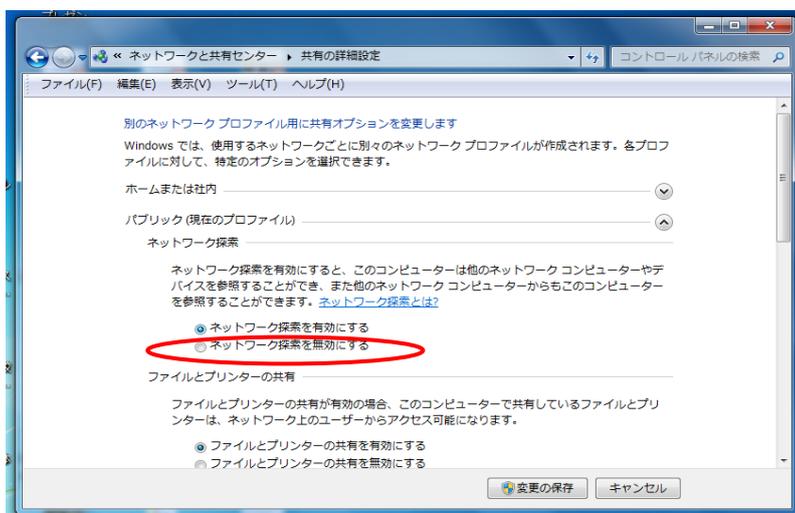
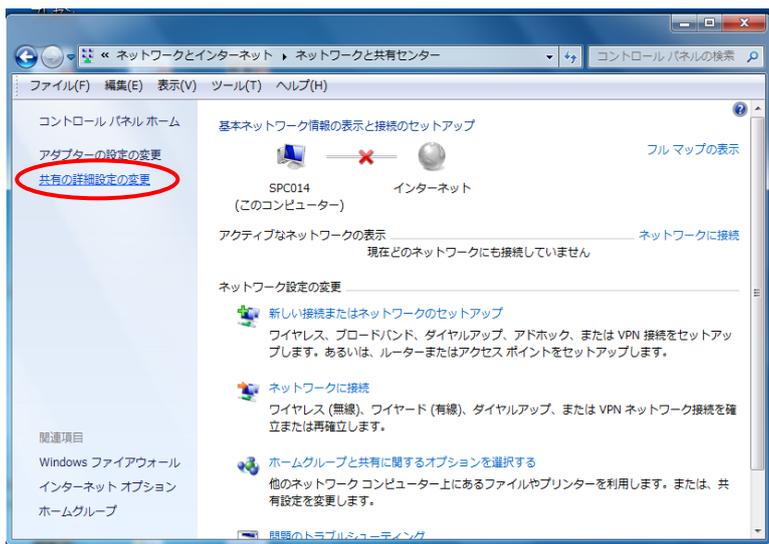
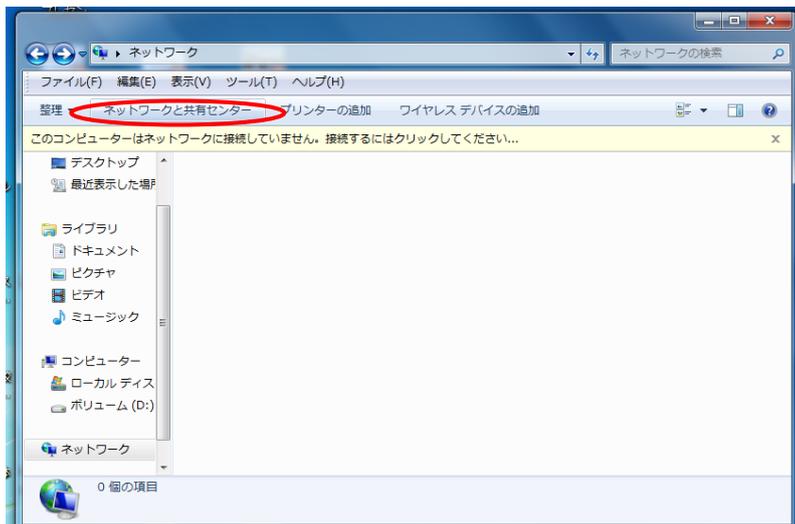
バックアップデータファイルの読込

データファイルバックアップ

データファイル復元

データベースは、壊れる恐れがあります。そのためにも適時バックアップを取りましょう。壊れたときは、データファイルの復元ボタンを押して、バックアップした最新期日を選択し復元することができます。

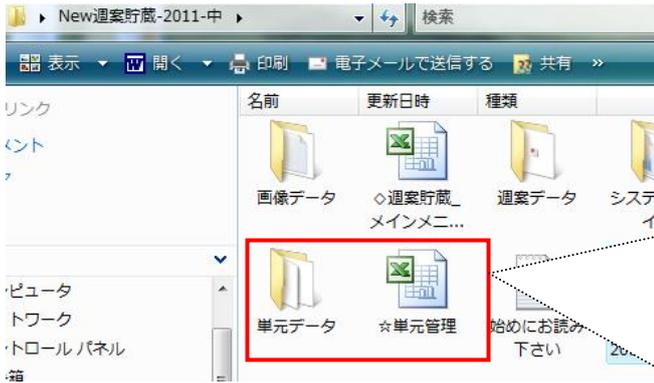
※ 参考 「ネットワークの共有設定」・・・ネットワークから入ってください。



ネットワークの共有設定を行うと、ネットワークに接続する際にネットワークの中身が表示されます。

単元管理<小単元やねらい>の設定方法

1 単元管理ソフト



単元管理ソフトは、単元データと単元管理エクセルから成り立っています。エクセルから稼働させることができます。オプションからコンテンツを有効にして、マクロを組んでください。

小単元やねらいをエクセルに書き込んで単元データに貯めていきます。全教科分1つの単元データにできますが、自分の教科だけでもできます。

※ 上天草市では H24~天草版データを作成しています。それを週案貯蔵フォルダの中に貼り付けてください。

2 単元管理の全容

データ管理は、データの情報をみたりデータの最適化をしたり単元データとつないだりできます。

単元の入力具合を見ることができます。このボタンをクリックすると、その情報を更新します。

◆ 週案貯蔵：単元管理 ◆

データ管理 単元の入力 小単元の入力

【単元データファイル情報】 【登録単元数】

学年	サイズ	更新日時	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	選択国語	選択社会	選択数学	選択理科	選択音楽	選択美術	選択保健	選択技家	選択英語	道徳	学活	総合	
第1学年	356KB	2012年2月20日 10時27分	13	9	0	9															0	0	0	0
第2学年	284KB	2012年2月17日 17時04分	13	5	0	9															0	0	0	0
第3学年	292KB	2012年2月20日 10時12分	13	9	0	31															0	0	0	0

単元データを管理したいフォルダを指定してください。

フォルダの参照

管理したい「単元データ」の入ったフォルダを指定してください

単元管理-中学校
単元データ

OK キャンセル

1 単元作成

◆ 週案貯蔵：単元管理 ◆

データ管理 単元の入力 小単元の入力

単元数：9 1年 社会【単元入力】

番号	学期	単元名	単元時数
1	1学期	第1編 世界のさまざまな地域	16
2	1学期	第1章 歴史のとらえ方	6
3	1学期	第2章 古代までの日本	6
4	2学期	第2章 古代までの日本	7
5	2学期	第3章 世界の諸地域	28
6	2学期	第3章 中世の日本	4
7	3学期	第3章 中世の日本	6
8	3学期	第2編 日本のさまざまな地域 第1章 日本のすがた	5
9	3学期	第2章 世界から見た日本のすがた	5
10			
11	1学期		
12	2学期		
13	3学期		

学年選択

教科選択

学年時合計

1学期 28
2学期 39
3学期 16

入力したら必ず保存ボタンをクリックしてください。

学年、教科を選択します。

単元名を入力します。また、単元時数を入力すると学期毎に1時間毎の小単元の欄が作成されます。その中に小単元名及びねらいを入力します。

学期を選択します。

2 小単元及びねらいの入力

◆ 週案貯蔵：単元管理 ◆ データ管理 単元の入力 **小単元の入力**

学年選択 1年 教科選択 社会 学期選択 3学期

小単元時数合計：16 1年 社会 3学期 【小単元・ねらい入力】

No	単元名	小単元名	ねらい
1	第3章 中世の日本	①モンゴルの襲来と日本	鎌倉幕府が滅亡した理由を、モンゴルの襲来の影響や社会の変化から考える。(モンゴルの襲来後、御家人の生活が苦しくなった理由を二つあげる。)
2	第3章 中世の日本	②南北朝の動乱と室町幕府	新政から南北朝の動乱に至る経過を理解する。(室町幕府の特徴を、鎌倉幕府との違いに着目して説明する。)
3	第3章 中世の日本	③東アジアとの交流	海をばさんだ中国・日本・朝鮮の結び付きや、蝦夷地の動きをたえる。(中国、朝鮮、日本との交流について、それぞれ箇条書きでまとめる。(例)朝鮮：足利義満が日朝通商手工業などが発達し、民衆の力が伸びてきたことを理解する。(鎌倉時代の産物の登場とその支配について、応仁の乱や下剋上の風潮から考える。(応仁の乱後、代表的な事例を取り上げて、室町時代の文化の特色を理解する。(室町時代の文化の中で、世界的な視野から多面的・多角的に日本の位置の特色を学習し、その特色を身に付ける。)
4	第3章 中世の日本	④産業の発達と民衆の生活	産業・手工業などが発達し、民衆の力が伸びてきたことを理解する。(鎌倉時代の産物の登場とその支配について、応仁の乱や下剋上の風潮から考える。(応仁の乱後、代表的な事例を取り上げて、室町時代の文化の特色を理解する。(室町時代の文化の中で、世界的な視野から多面的・多角的に日本の位置の特色を学習し、その特色を身に付ける。)
5	第3章 中世の日本	⑤応仁の乱と戦国大名	名物の登場とその支配について、応仁の乱や下剋上の風潮から考える。(応仁の乱後、代表的な事例を取り上げて、室町時代の文化の特色を理解する。(室町時代の文化の中で、世界的な視野から多面的・多角的に日本の位置の特色を学習し、その特色を身に付ける。)
6	第3章 中世の日本	⑥室町文化とその広が	代表的な事例を取り上げて、室町時代の文化の特色を理解する。(室町時代の文化の中で、世界的な視野から多面的・多角的に日本の位置の特色を学習し、その特色を身に付ける。)
7	第2編 日本のさまざまな地域 第1章 日本のすがた	①日本の位置を調べよう	世界的な視野から多面的・多角的に日本の位置の特色を学習し、その特色を身に付ける。
8	第2編 日本のさまざまな地域 第1章 日本のすがた	②日本の領域の特色を見てみよう	世界的な視野から多面的・多角的に日本の領土や領域の広さを理解する。(日本の経済水
9	第2編 日本のさまざまな地域 第1章 日本のすがた	③各国	世界の地図から多面的・多角的に日本の領土や領域の広さを理解する。(日本の経済水
10	第2編 日本のさまざまな地域 第1章 日本のすがた	④い	世界の地図から多面的・多角的に日本の領土や領域の広さを理解する。(日本の経済水
11	第2編 日本のさまざまな地域 第1章 日本のすがた	⑤日本	世界の地図から多面的・多角的に日本の領土や領域の広さを理解する。(日本の経済水

小単元名やねらいを入力します。小単元のセルをクリックすると小単元のセルを移動したり、削除したり、追加することができます。

小単元の入力では小単元・ねらいを入力します。それぞれのマスに直接入力してください。追加や削除、順番の入れ替えなど行えます。操作方法は「単元の入力」同じです。

小単元の入力では単元データを入力します。追加や削除、順番の入れ替えなど行えます。

3 年間計画からコピーし貼り付ける方法

(1) 小単元

数学の年間指導計画です。この表では、章が単元、節が小単元としてそれぞれに入力できます。さらに節の中の細かい小単元を小単元としてとらえ入力するかは、作成者の考え方でしょう。細かい小単元があると現在の授業がどの小単元かが早く分かります。

数学（第1学年） 年間指導計画

学期	月	時間	章	節	指導時数
1学期 (47)	4	10	1. 正の数・負の数	1. 正の数・負の数	5
				2. 正の数・負の数の計算	17
				基本のたしかめ・章末問題	2
	5	12	2. 文字の式	1. 文字を使った式	7
				2. 文字式の計算	8
				基本のたしかめ・章末問題	2
	6	16	3. 方程式	1. 方程式	8
				2. 方程式の利用	5
				基本のたしかめ・章末問題	2
	7	9	4. 変化と対応	1. 関数	3
2. 比例				6	
3. 反比例				4	

「正の数・負の数」の章は、24時間(27時間)とあります。つまり余裕時間が3時間あるということです。従って、単元の入力において、「正の数・負の数」の単元時数を27とすれば、1学期に27の欄ができます。24時間分は計画がありますが、3時間分は空欄です。週案作成において進度を考えて、追加入力ができます。

◆ 週案貯蔵：単元管理 ◆ データ管理 単元の入力 **小単元の入力**

単元数：0 1年 数学【単元入力】

番号	学期	単元名	単元時数
1	1学期	正の数・負の数	27
2	2学期		
3	3学期		

単元の入力では単元データを入力します。追加や削除、順番の入れ替えなど行えます。



小単元の入力(小単元・ねらいの入力)は、それぞれのマスに直接入力してください。追加や削除、順番の入替えなど行えます。操作方法は「単元の入力」同じです。

学年選択: 1年 | 教科選択: 数学 | 学期選択: 1学期



小単元時数合計：27		1年 数学 1学期 【小単元・ねらい入力】	
No	単元名	小単元名	ねらい
1	正の数・負の数	(1) 正の数・負の数	
2	正の数・負の数	(2) 正の数・負の数	
3	正の数・負の数	(3) 正の数・負の数	
4	正の数・負の数	(4) 正の数・負の数	
5	正の数・負の数	(5) 正の数・負の数	
6	正の数・負の数	(6) 正の数・負の数	
7	正の数・負の数	(7) 正の数・負の数	
8	正の数・負の数	(8) 正の数・負の数	
9	正の数・負の数	(9) 正の数・負の数	
10	正の数・負の数	(10) 正の数・負の数	
11	正の数・負の数	(11) 正の数・負の数	
12	正の数・負の数	(12) 正の数・負の数	
13	正の数・負の数	(13) 正の数・負の数	
14	正の数・負の数	(14) 正の数・負の数	
15	正の数・負の数	(15) 正の数・負の数	
16	正の数・負の数	(16) 正の数・負の数	
17	正の数・負の数	(17) 正の数・負の数	
18	正の数・負の数	(18) 正の数・負の数	
19	正の数・負の数	(19) 正の数・負の数	
20	正の数・負の数	(20) 正の数・負の数	
21	正の数・負の数	(21) 正の数・負の数	
22	正の数・負の数	(22) 正の数・負の数	
23	正の数・負の数	(23) 正の数・負の数	
24	正の数・負の数	(24) 正の数・負の数	
25	正の数・負の数	(25) 正の数・負の数	

小単元の正の数・負の数が27個分の欄ができています。ここに小単元を貼り付けます。

下の小単元をコピーして貼り付け(必ず値の貼り付けか Unicode テキスト) ます。最初に貼り付けるセルをクリックしておいて、コピー、値の貼り付けをしてください。

※ 下の小単元を1個1個コピーして貼り付けると間違いはないのですが、手間がかかります。その場合、セルに貼り付けても OK ですが、ダブルクリックしてセルの中に入って貼り付けるほうが無難です。

数学 (第1学年) ①

単元名	1章 正の数・負の数(配当時間/24時間)		
単元の目標	数の範囲を拡張して、計算の可能性をひろげ、数についてそのために、 ア. 負の数の意味を理解し、正の数・負の数の必要性和有用性を知り、 イ. 正の数・負の数の四則について理解し、それらの計算ができること。 ウ. 四則計算の可能性について考察し、数の概念について理解を深める。 道徳の時間との関連 4-(10) 国際理解・人類愛・平和		
月	小単元	時	学習内容
1	1節 正の数・負の数	1	「-」のついた数 負の数の意味と表し方
		2	正の数・負の数と数直線
	2節 正の数・負の数で量を表すこと	3	反対の性質をもつ量の表し方 基準を決めたときの量の表し方 反対の性質を表すこととは
		4	符号を変えた数 絶対値の意味
		5	正の数・負の数の大小 数直線を使って
2	2節 正の数・負の数の計算	1	小学校で学んだ計算と関連づけて、負の数の加法の計算の意味を考える。 §1 正の数の数の加法、

イ. 正の数・負の数の四則について理解し、それらの計算ができるようにする。 ウ. 四則計算の可能性について考察し、数の概念について理解を深める。 道徳の時間との関連 4-(10) 国際理解・人類愛・平和				
月	小単元	時	学習内容	評価の観点
1	1節 正の数・負の数	1	「-」のついた数 負の数の意味と表し方	身のまわりの
		2	正の数・負の数と数直線	マイナ、ブ
	2節 正の数・負の数で量を表すこと	3	反対の性質をもつ量の表し方 基準を決めたときの量の表し方 反対の性質を表すこととは	正の数・負の量の表すこと
		4	符号を変えた数 絶対値の意味	絶対値の意味理解している
		5	正の数・負の数の大小 数直線を使って	ある数の絶対値たり、数直線ることができる
2	2節 正の数・負の数の計算	1	小学校で学んだ計算と関連づけて、負の数の加法の計算の意味を考える。 加法 乗法 2数の和	正の数・負の

次のページが①です。その次に「レ」を取ってコピーします。

そのまま貼り付けますと「レ」があると違う欄に入ります。そこで右のように Del キーで詰めて「レ」を除いてしまっってコピーします。それを、単元ソフトに値の貼り付けをします。

上の表は、一太郎で作成したものです。勿論、ワードやエクセルでもできますが、値の貼り付け(又は Unicode テキストでの貼り付け)を厳守してください。エクセルの場合は、セルの結合がないものや数式があるものをそのまま貼り付けますとソフトに不具合が出る場合があります。その点、セルという考えのない一太郎はやりやすいと思います。

コピー終了後の文書は、終了時に「更新しますか」のメッセージに「いいえ」とすると変更前の文書が保存されます。

ホーム 挿入 パネルアウト 数式 データ 校閲 表示

MS P 明朝 10 A A

折り返して全体を表示する

セルを結合して中央揃え

条件付き テーブルとして セルの 形式... 数式設定... 塗りつぶし...

挿入 削除

貼り付けのオプション:

形式を選択して貼り付け(S)...

データ管理 単元の入力 小単元の入力

学年選択 教科選択 学期選択

1年 数学 1学期

小単元時数合計 27 1年 数学 1学期

No	単元名	小単元名
1	正の数・負の数	(1) 正の数・負の数
2	正の数・負の数	(2) 正の数・負の数
3	正の数・負の数	(3) 正の数・負の数

小単元の上へ移動

貼り付け方！

- ① 最初にセルをクリックしておく
- ② 「レ」を取ってコピー
- ③ 値の貼り付け▼→形式を選択して貼り付け
- ④ Unicode テキスト→OK

週案貯蔵：単元管理

データ管理 単元の入力 小単元の入力

学年選択 教科選択 形式を選択して貼り付け

1年 数学

小単元時数合計：27

No	単元名
1	正の数・負の数
2	正の数・負の数
3	正の数・負の数
4	正の数・負の数
5	正の数・負の数
6	正の数・負の数
7	正の数・負の数
8	正の数・負の数
9	正の数・負の数
10	正の数・負の数
11	正の数・負の数
12	正の数・負の数
13	正の数・負の数
14	正の数・負の数
15	正の数・負の数

リンク元

貼り付ける形式(B):

貼り付け(B): Unicode テキスト (4)

リンク貼り付け(L): テキスト

アイコンで表示(D)

結果

Unicode テキスト 形式でクリップボードの内容を挿入します。

OK キャンセル

週案貯蔵：単元管理

データ管理 単元の入力 小単元の入力

学年選択 教科選択 学期選択

1年 数学 1学期

小単元時数合計：27 1年 数学 1学期 【小単元・ねらい入力】

No	単元名	小単元名	ねらい
1	正の数・負の数	1節 正の数・負の数 §1 0より小さい数	
2	正の数・負の数	§2 正の数・負の数で量を表すこと	
3	正の数・負の数	§3 絶対値と数の大小	
4	正の数・負の数	2節 正の数・負の数の計算 §1 正の数・負の数の加法、減法	
5	正の数・負の数	(5) 正の数・負の数	
6	正の数・負の数	(6) 正の数・負の数	
7	正の数・負の数	(7) 正の数・負の数	

ここに貼り付けました。同様にねらいも貼り付けます。

※ ねらいも同様にコピー貼り付けをしてください。ねらいは、目標、学習活動、学習内容などを入力します。時数制限（9Pde88文字）もありますので、考えて入力してください。どうしても入力するものがないときは、評価基準でも良いと思います。